

# ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2014年11月19日

## 仙台・東長町児童館「コラージュしましょ」

集めて来た、たくさんのチラシやグラビア雑誌、パンフレットなどをハサミで切ったり、ちぎったりして貼付ける。そんな「コラージュ」という技法を、子どもたちと一緒に楽しむワークショップです。大胆に、頭とからだが変な風につながった生き物らしきものを何体も貼付けてご満悦の女の子。顔が縦半分ずつ違っている怪物には、みんなもびっくりです。

日本の風景のみを、一生懸命探し続け、こだわりの逸品をつくり上げた女子は、スタッフが見つけた外国の景色には目もくれず、ひたすら自分の美意識に叶う写真を集めて作品を完成させました。先生が「とっても器用な子なんですよ」と太鼓判を押した男の子は、自分がイメージしたものを作り出せない苛立ちから、一度貼ったものをはがし、そのはがした後の汚さが気に入らず、落ち込むという負のスパイラルへ。ボランティアで入ってくれていた鈴木さんの助け舟を借り、なんとか半分サイズの作品を仕上げることができました。

「なぜか男の子って、後先考えずにつくったりするねえ」と先生たちもわたしたちもびっくりだったのが、画面はみ出しシリーズのスペシャルバージョン。

2人の男の子が、競うように出来上がったかに見えたコラージュの作品の紙の端に、テープ状の色紙をつなげ始めたこと。長さを競い、まっすぐにつなげなさそうなら、直角に曲げ紙をつないで。まるで、凾みたいな、ダイナミックな作品も出来上がりました。授業の関係で遅れてワークショップに参加した3年生も、時間ぎりぎりまで粘っての作品づくり。後片付けも、ていねいに手伝ってくれて、本当にありがとうございました。

